

# 祝 西川町町制施行70周年記念式典



月山和牛産地協会  
キャラクター「おにぎん」

## NETWORK にしかわ

2024  
令和6年  
11月号  
No.824

### 主な内容

- P2 | 月山和牛三酒まつり
- P4 | 西川町町制施行70周年記念式典
- P6 | 第54回西川町文化祭







# 食べて! 飲んで! 笑って! 月山和牛三酒まつり



10月20日、旧川土居小学校を会場に月山和牛三酒まつりが昨年に引き続き開催されました。県内外から多くの方が来場し、町のブランド牛「月山和牛」を使用した芋煮とおこわのセット、町で製造されたワイン、日本酒地ビールを味わいました。また、町と連携している宮城第一信用金庫の皆さんによる宮城風のみそ味の芋煮の提供や、キッチンカーが多数会場の周りに並びました。来場者は、熱々の芋煮を頬張りながら、三酒を楽しみました。





## ◆ 西川町功労者表彰

▶ 田村 政一 ▶ 飯野 太 ▶ 前田 郁男

## ◆ 町制施行70周年記念感謝状贈呈

- ▶ 上間沢すんべ会 (会長: 荒木 敏夫)
- ▶ 安中坊歴史ガイドクラブ (会長: 久松 武志)
- ▶ 西川ドリームクラブ (会長: 奥山 妙子)
- ▶ 月山ゆずりはの会 (会長: 松田 りつ子)
- ▶ かわどい亭 (代表: 高橋 みつ子)
- ▶ 月山やまぢから研究会 (会長: 土田 憲也)
- ▶ 西川町水利組合連絡協議会 (会長: 荒木 多門)
- ▶ 西川町啓翁桜生産組合 (組合長: 金子 光弥)
- ▶ 農事組合法人 大井沢農作業受託組合 (代表理事組合長: 澁谷 健悦)
- ▶ 株式会社米月山 専務取締役 井上 繁信
- ▶ 高橋 春二
- ▶ 千成興業株式会社 菅野 清盛
- ▶ 千成興業株式会社 志田 清
- ▶ 遠藤建設株式会社 菅野 喜章
- ▶ 遠藤建設株式会社 片倉 金次郎
- ▶ 遠藤建設株式会社 工藤 實
- ▶ 株式会社佐藤建設 大泉 義典
- ▶ 西川町スポーツ協会 会長 日塔 邦昭
- ▶ 西川中学校男子バレーボール部 コーチ 白田 豊
- ▶ 西川中学校生徒会 生徒会長 松田 昇磨
- ▶ 国立臺灣師範大学 教授 林 伯修
- ▶ NPO 法人ランドナビにしかわ 理事長 近松 和朗
- ▶ 西川町交通安全協会連合会 会長 工藤 功
- ▶ 西川町交通安全母の会 前会長 奥山 妙子
- ▶ 西川町交通安全母の会 会長 飯野 敏子
- ▶ 社会福祉法人西川保健福祉会 前理事長 佐藤 昇一
- ▶ 後藤珠算教室 後藤 信子
- ▶ 玉蓉書道会 主幹 清野 玉蓉

## ◆ 芸術文化功労者表彰

▶ 柴田 溪山 (隆一) ▶ 伊藤 正 ▶ 佐藤 勇雄 ▶ 松田 政男

## ◆ 国立臺灣師範大学 林伯修教授からのお礼状

- ▶ 月山スキークラブ 会長 片倉 洋二
- ▶ 佐藤 正子
- ▶ 木村 美千代
- ▶ 若月 喜弘
- ▶ 木村 隆志
- ▶ せいの まゆみ

(順不同、敬称略)



## 祝 西川町町制施行70周年記念式典

# 祝



柴田溪山さん



佐藤正子さん



奥山妙子さん



田村政一さん

11月3日、町制施行70周年記念式典を交流センターあいべで執り行いました。町内外から約200名の方を迎え、共に節目を祝うとともに、町勢のさらなる飛躍を誓いました。

式典では、菅野町長が「寛容性の高い地域をつくるには、地区を超え世代を超え、町内外に関わらず対話・交流の反復が必要。それぞれのやりたいことを応援し、温かい地域をこれからもつくっていききたい」と決意を述べました。

また、町の振興発展に貢献された方々などへ表彰が行われました(左頁に記載)。

表彰後、町の地域おこし協力隊の青木聖美さんが作成した記念動画の上映や「出羽三山音頭を楽しく踊る会」と「西川スマイリークラブ」による西川エクササイズズの披露など、式典に華を添えていただきました。



# 西川町町制施行 70周年記念式典





▲みつみ会(日本舞踊)



▲間沢田植え踊りクラブ



▲あずさ会(舞踊)



▲いきいきサークル(舞踊教室)



▲出羽三山音頭を楽しく踊る会



▲西川昔語りの会



▲西川小 ダンスクラブ



▲西川中3年岩根沢太々神楽



▲西川中吹奏楽部

11月2日～4日にかけて、交流センターあいべで、第54回西川町文化祭が開催されました。11月3日、ステージ発表が行われ、民謡や舞踊、和太鼓、ダンスなど19団体が出演しました。出演者は、日頃の練習の成果を披露し、観客の皆さんからはたくさん拍手が送られていました。

# 令和6年度 第54回 西川町 文化祭



▲いきいきサークル(フラダンス)



▲いきいきサークル(唄の教室)



▲吉川権現太鼓運営委員会



▲西川小 昔語りクラブ(寸劇)



▲どんびんさんすけの会(紙芝居)



▲西川中3年和太鼓



▲輝秀会(民謡)



▲西川スマイリークラブ(ヒップホップダンス)



▲菅野 清さん(エレキギター演奏)



▲スポーツサポート西川 Cat's ジャズダンス



# まちづくりNews

| 大井沢                                 | 本道寺                          | 小山                                 | 入間                                     | 沼山                         | 原                                 | 吉川                                          | 水沢                                   | 岩根沢                                | 綱取                                  | 間沢                            | 海味                      | 睦合                      |
|-------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| ①朝日連峰の誘客PR<br>②青い観光看板（大井沢の入り口）の全面更新 | ①志津会館の建設<br>②湯殿山口之宮神社駐車場舗装整備 | ①県道小山・海味線の改良工事<br>②ソフトバンクの新規アンテナ設置 | ①災害時避難駐車場の整備<br>②入間公民館の改修（屋根修繕、ポンプ庫併設） | ①町道立目南野線整備<br>②沼山公民館エアコン設置 | ①林道蒲谷地線災害復旧<br>②警鐘台撤去並びにサイレンポール設置 | ①吉川第一町内会公会堂周辺整備<br>②吉川多目的集会センター（第六町内）エアコン設置 | ①林道小沼線災害復旧<br>②水沢高齢者コミュニティセンター屋根塗装改修 | ①桂林町内会側溝整備<br>②西岩根沢町内会せせらぎ会館西側水路整備 | ①町道綱取沼の平線側溝蓋掛整備<br>②綱取沼の平基幹林道側溝蓋掛整備 | ①西間沢・宝沢の流雪溝整備<br>②間沢公民館エアコン整備 | ①海味大堰整備<br>②海味公民館エアコン設置 | ①梅沢会館屋根修繕<br>②町道東沢線石垣修繕 |

町は9月27日、30日に町内13地区から地域の課題や町への要望などの意見をいただく「地域づくりヒアリング」を開催しました。各地区からいただいた要望は左記のとおりです。

## 各区長との対話・要望会を開催

# 笑って健康に暮らせるまちづくりのために いきいき健幸活動補助金を交付

町は、高齢者の地域コミュニティの促進や自発的な市民活動を促すべく、新たに「いきいき健幸活動補助金」を新設しました。この補助金は、町内に活動拠点があり、過半数が65歳以上で構成されている団体に交付される補助金です。高齢になっても「すっだい」ことを実現し、笑って健康に暮らせることを目的に創設されました。

9月27日、交付式が行われ、「西川町老人クラブ連合会」「西川町グラウンド・ゴルフ協会」「西川町ゲートボール協会」「月山ゆずりはの会」の4団体に交付しました。



### 【交付団体】

|   | 団体名                         | 事業内容                                                                                                                                 |
|---|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 西川町老人クラブ連合会<br>(会長：後藤武志郎)   | ・集った高齢者が楽しめる演者を招聘した講演会を開催し、老人クラブの組織員等に関わることがない、町内の高齢者が一同に会する機会を創出する<br>・参集した高齢者により対話会を開催し、老人クラブの組織や従来の高齢者大学に代わるすっだい事業の提案にむけた対話会を実施する |
| 2 | 西川町グラウンド・ゴルフ協会<br>(会長：荒木健彦) | ・町民コミュニティを形成して健康づくりや趣味活動を行い、人づくりや地域づくり、町づくりに寄与していく<br>・定期的に練習会を開催するほか、月例大会や総仕上げ大会を開催し、参加者や運営側など携わる方々との交流を図る                          |
| 3 | 西川町ゲートボール協会<br>(会長：渋谷雄三郎)   | ・教育長杯・読売新聞店杯大会や、地区を超えた合同交流練習、今年新たに行う西川小学校スポーツクラブでのゲートボール教室などを成功させ、参加者や運営側など携わる方々の交流を図ることで、健康づくりや地域づくり、町づくり促進に寄与していく                  |
| 4 | 月山ゆずりはの会<br>(代表：松田りつ子)      | ・「月山なんばこ」の詰め替え用の展開【一般消費者、飲食店向け】瓶のタイプでは表現できなかった、ラベルの大きさを利用して、生産者の顔写真を載せることで、西川町民が手づくりしている事のPRにつなげる                                    |

## 関係人口創出の拠点として 東京に飲食店型アンテナショップ オープン

10月12日、東京都杉並区の高円寺マシタ（JR高円寺駅高架下）内に、飲食店型のアンテナショップ「田舎割烹にし川」がオープンしました。山菜料理や月山ビールなど、町の特産品を活かしたメニューを楽しめます。

町は関係人口創出に力を入れており、料理を通じて町を知ってもらい、西川ファン・観光誘客の拠点として関係人口の拡大・深化につなげていく考えです。また、町の特産品を広く扱う飲食店として、商品の紹介や消費者の反応を探るマーケティング調査に活かしていきます。

同店は店舗面積約50平方メートル、22席を設け、国の「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用して整備。店の運営は「どりーむずかむとうるー」（東京、清水幸佑社長）が受け持ち、月山山菜そばや月山和牛のステーキ、地酒などを提供します。



▲詳しくはこちら



▲10月9日、関係者向けレセプションが開催され、オープンを祝う



▲西川町老人クラブ連合会



▲西川町グラウンド・ゴルフ協会



▲西川町ゲートボール協会



▲ゆずりはの会



## まちづくりNews

### 町民の皆さまへ！お願い！ 給食費無料など10億円を継続的に得るために

つながるくんの「西川町からのお知らせ」の確認ボタンを押してください！

本町は、デジタルで一体感のある町づくりのため、つながるくんを60～80%の町民が見てくれることを条件に、給食費無料化やミニデイ活動などの資金を国から毎年10億円の補助金を得ています。

しかし、現在、確認を押してもらっているのは50%未満です…



▲小学校の給食

| 項目  | 国への目標  | 現在     | 12月 | 3月    |
|-----|--------|--------|-----|-------|
| 確認率 | 60～80% | 40～50% | 70% | 75%以上 |

#### お 願 い

つながるくんの「確認ボタン」を押してください

- ①押すためのお声がけをお願いします
- ②つながるくんの操作講習会をする機会をください

#### 獲得資金の使途

- ①給食費の無料化
- ②花火大会などのイベント
- ③ミニデイ活動補助

### つながるくんの確認ボタンはここ！（①～④の順に押してください）

1

1ここをポンと押す

2

2ここをポンと押す

3

3ここをポンと押す

4

4ここをポンと押す

【お問い合わせ】企画財政課つながるくん担当 Tel:74-4403 黒田・松田・阿部・渋谷

### 町有林運営委員に渋谷孝太郎さんを委嘱



▲荒木一範さん



▲佐藤健一さん

固定資産税に対する不服について審査を行う町固定資産評価審査委員に荒木一範さん（沼山）・佐藤健一さん（睦合）の二人が選任され、10月1日に役場で辞令交付式が行われました。

任期は荒木さんが令和6年10月1日から、佐藤さんが令和6年9月24日からともに3年間です。

### 西川町固定資産評価審査委員に 荒木一範さん・佐藤健一さん選任

### 町の「福祉バス」予約受付中！

4月から福祉バスを大幅に緩和し、毎月さまざまな用途にご利用いただいています。9月30日現在の利用回数は計82回（前年比128.1%）です。

10月9日に実施された大井沢地区介護予防教室では、いでは文化記念館、やまぶし温泉ゆぽか等、鶴岡方面へご利用いただきました。利用者からは「久しぶりに賑やかな会に参加することができて楽しかった」「普段出かける機会が少ないので、外出の動機ができて嬉しい」といった声が寄せられました。

これから予定されている地域・団体グループの事業や視察研修等にぜひご利用ください。



▲大井沢の皆さんにご利用いただきました

### 町教育委員会委員に阿部仁さん再任

町教育行政の重要施策などについて審議する町教育委員会の委員に阿部仁さん（間沢）が再任され、10月1日に役場で辞令交付式が行われました。

任期は令和10年9月30日まで4年間です。



▲阿部仁さん



それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。  
※敬称略

## 県選手団で唯一、伊藤選手が優勝 国民スポーツ大会・カヌースプリント競技

10月11～14日に佐賀県で開催された第78回国民スポーツ大会カヌースプリント競技で、町出身の高校生の皆さんが大活躍されました。特に、伊藤直太さん（谷地高2年・吉川）の男子カナディアンシングル200m優勝は、本大会の山形県選手団全競技中、唯一の優勝となりました。

―競技成績（入賞者のみ）―

〔200m競技〕

▼男子カナディアンシングル▽1位Ⅱ伊藤直太

▼女子カヤックペア▽2位Ⅱ鈴木紅葉（谷地高3年・間沢）  
〔500m競技〕

▼女子カヤックペア▽6位Ⅱ鈴木紅葉

## 西川JVCがバレーボール県大会で優勝！

8月18日、西川町民体育館で開催された県少年少女スポーツ交流大会西村山大会兼西村山地区交流大会において、西川JVCが混合の部優勝、新人の部第3位の成績を残しました。

また、10月6日に南陽市民体育館、高畠町民体育館で開催された県少年少女スポーツ交流大会では、Cブロック優勝を成し遂げました。

―大会成績―

第32回山形県少年少女スポーツ交流大会

西村山大会兼西村山地区大会

▼混合の部▽第1位（県大会出場）

▼新人の部▽第3位

第32回山形県少年少女スポーツ交流大会

▼混合の部 Cブロック▽第1位



▲西川JVCの皆さん

## 柴田溪山さんが最高賞に輝く 第49回県総合書道展

第49回県総合書道展で最高賞の県知事賞を柴田溪山（本名・隆一）さんの漢字「潜山送友帰閣」が受賞しました。同展は、漢字・かな・調和・近代詩文・少数字・刻字・篆刻の7部門があり、今年は6部門で446点の応募がありました。

柴田さんは「まさか受賞できるとは思っていなかった。教えていただいた先生と一緒に練習してきた仲間感謝」と話しました。



▲柴田溪山さん

## 西川中が女子団体戦で初の3位入賞！ 第30回月山杯争奪剣道大会

10月13日、町民体育館で教育委員会と西川町剣道連盟（渋谷智之会長）が主催する第30回月山杯争奪剣道大会が開催されました。県内外から84チーム、430人の中学生剣士が出場し、西川中剣道部の結果は次のとおりです。

―大会成績―

▼女子団体戦…第3位（朝日中と合同）

▼男子団体戦…ベスト8（朝日中、陵

南中と合同）

▼優秀選手賞…尾形優斗（2年）



▲西川中剣士が活躍

～おめでとうございます～  
Congratulations!

## 珠算競技大会で団体総合競技優勝

10月20日に開催された全日本通信珠算競技大会山形県山形地区大会に、西川小学校6年の齊藤真桜さん、秋場糸さん、渋谷柚季さんが出場し、小学生の部（5・6年生）団体総合競技で優勝しました。

総合競技は、かけ算、わり算、みとり算、みとり暗算の4科目を計算。3人は1科目3分間という緊張感のある中、練習の成果を発揮しました。



▲左から秋場糸さん、齊藤真桜さん、渋谷柚季さん

## 第21回町民ゴルフ大会を開催 チャリティー募金で町に寄附

10月6日、ニューブラッサムガーデンクラブで第21回町民ゴルフ大会が開催されました。今回は町民や町内事業所に勤める37名のゴルフアが参加し、元気はつらつとプレーを楽しみました。

見事優勝に輝いたのは高橋茂さん（吉川）、2位が阿部正治さん（海味）、3位が荒木啓さん（吉川）という結果になりました。

また、プレーの内容による募金も実施され、町の発展のため34,000円の寄附をいただきました。ありがとうございます。



▲左から阿部正治さん、高橋茂さん、荒木啓さん

## いきいき健康人

西川で元気に輝く皆さんを紹介します



▲木村昭八さん（91歳）・横岬

### 木村 昭八さん

木村昭八さんは20歳から70年以上にわたって林業に携わり、現在は木を売りたい山主の相談を受けて伐採業者とつなぐ仕事を行っています。「山林の所有者に信頼してもらうことを大切にしている」と話す木村さんのもとには、長年の経験で培われた木を見定める力を頼りに、町内外の山主や伐採業者が相談に訪れるそうです。

長年仕事を続ける中では、取引先が倒産した影響を受けて経営に苦しんだ時期もあったそうですが「大変なこともあったが、協力してくれる人がたくさんいて、そのおかげで乗り切ることができた」と振り返り、「良い木を出して、山の価値を高めることで恩返ししていきたい」と話します。

90歳を過ぎた今も現場に出掛けて、山や木の確認を行う木村さん。「頼りにしてくれる人がいるということがうれしい。山主と伐採業者の両方に喜んでもらえるようがんばっていききたい」と笑顔で話してくれました。





菅野大志の

## 「いどばた会議」vol.28

まちづくりに関する活動や近況などを  
西川町長・菅野大志が綴ります。

### 1. 町制施行70周年記念式典で申し上げたこと

（冒頭省略）ここまで地域を、森を、田畑を、伝統を、安心を守り、西川のファンや子供たちを大切にいただいた皆さま、ありがとうございました。

特に、これまで西川町のかじ取りをされた町三役の皆さまにお礼を申し上げます。

- 横山町長は、寒河江ダムの建設や、ふるさと創生1億円を原資（資本金）とした西川町総合開発（株）設立のご英断をいただきました。これにより、大雨時の寒河江川の被害は少なく、同社設立により雇用確保、かせぐ町づくりの基礎をつくっていただきました。
  - 近松町長は、市町村合併の協議において、町の存続を決断いただいたほか、小学校統合の方針決定、新しい小学校校舎の建設を着工するなど、住民サービスを優先したご英断をいただきました。
  - 小川町長は、冬でも農業ができるように、啓翁桜の販売を強化され日本一の産地としていただいたほか、健全な財政運営を徹底いただきました。
- これらのご英断により、わが町は各世代にわたり手厚い行政サービスを提供可能となりました。

しかし、町を取り巻く環境は、近年の少子高齢化・人口減少に伴う、店舗の撤退・閉店、集落機能の衰退が進み、地球温暖化による自然災害の多発など厳しい状況が続いております。

こうした中で、西川の魅力は、自然と人です。「もう高齢だよ」と仰るかもしれませんが、もう少し先が見えるまで、町民の皆さまのお力を借りて、ともにわが町を守っていただきたい。この地域の温かさ、人の温かさ・寛容性こそが、地方創生には重要です。民間会社の調査結果によれば、沖縄のような寛容な地域は人口が増える結果が出ています。都道府県のランキングをみると、残念ながら山形県の寛容性や人口減少率も下から4、5番目。しかし、私は、西川町はそうではないと考えています。月山、朝日連峰の大自然に抱かれる西川町に住む我々は、はるか昔から自然と共生し、出羽三山の参客や山伏をもてなしてきたことから、大らかで温かみのある人たちが暮らしを営んできた、と私は自負しています。

寛容性を高めるには、女性の生き方への理解、若者への信頼、障がい者等へのやさしさなどが求められます。このため、寛容性の高い地域をつくるには、地域を超えて、世代を超えて、町内外に関わらず、ごちゃまぜ対話・交流を反復させ、それぞれの「やりたいこと」を応援し、助け合い、後ろ指をさすことない、温かい地域を創っていく必要があります。交流を促すために、あいべ、トラスのような交流の場をつくり、ミニデイ・いきいきお茶のみ会などごちゃまぜする機会の創出には、これからも惜しげもなく予算を投資してまいります。

また、子どもたちにも投資を続けていきたい。こう思った契機は、今から35年程前。私が小学生のころでした。私の所属していた野球のスポーツ少年団は、西村山郡内で最も人数が少ない野球チームでした。わがチームより2倍以上選手層の厚い近隣チームは西川との対戦を喜びました。私も気持ちで負けていました。

私は、西川は人が少ないから、中山間地域だからと、私が当時感じた劣等感を、今西川で過ごす子どもたちに感じさせたくない。うらやましがられるような西川を創っていききたい。この反骨精神は、歳月を経ても薄れることはなく、これが、私が頑張れる！エネルギーの源泉です！

しかし、昨年末、25年後には、わが町の人口がさらに半減してしまう調査結果が発表されました。ゆらぎかけたその想いを払拭してくれたのが、西川中・男子バレーボール部の全国大会出場でした。中学生に「あきらめるな」と背中を押されたようでした。こんな子どもたちを大切にまいります。

これから10年、未来に向かって大きな投資ができるのは、諸先輩方が大きな課題を解決いただき、安心安全の基礎ができ、効率的で健全な財政の行政運営を行ってきた賜物です。

町民の皆さまの地域のため、町のため、子どもたちのため、何かしようという意欲に加え、寛容性が町外の人々・観光客をひきつけ、西川ファンとなり、移住者を増やした結果、令和5年は、人口の社会減を止めることができました。今後とも、皆さまのお力をお借りして、ごちゃまぜ交流の促進、寛容な地域となるような政策を打ち出してまいります。

行政は、愚直に対話を通じてお悩み事・やりたいことを把握する。そして、役場内では、できる

## 今月の「大」ニュース！

『西川っ子まつり、小学生の町への愛を感じました！』

い理由を探すのではなく、できるための議論を行える組織の改革と人財を育成し、現在の第7次西川町総合計画の終了する令和12年度までには、町長就任時のほぼ2倍の100億円の予算をもって、きたるべき少子高齢化の大波を乗り越え、15歳～65歳までの生産年齢人口の増加を実現してまいります。

そして、高齢者には、安心安全を提供し、西川に住んでよかったと思われ、また、子どもたちには、「ぼくは、私は西川っ子だ」と胸を張って言えるような、町にしていきたい。

当然、これらは行政だけでは成しえません。ボランティアを募集すると、すぐに100人は集まる、このような一体感がわが町の魅力です。西川、西村山地域を今ある美しい形で残すため、町民の皆さま、ご来賓の皆さまには、一層のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

（以下、省略） 令和6年11月3日 西川町長 菅野大志

ご登録お願いします！



▲町公式LINE



▲オープンチャット



▲西川エクササイズを踊りました



▲70周年記念動画  
（制作：青木聖美・矢口晃奈）



### 2. 西川小の皆さん、町を地域を元気づけてくれて、ありがとう！

10月26日、西川小のステージ発表「西川っ子まつり」が開催され、保護者や関係者が参加しました。小学生は、西川愛にあふれ、ステージ発表が秀逸で、町民、地域の皆さまに聞いてほしいと思ひましたので、紹介させていただきます。感動して、しっかりメモを取りながら参加させてもらいました！

#### (1) 昔語りクラブ「お金をひろったら」 ダンスクラブ「ホワイト＆ブラック」

まず、学年発表だけでなく、やりたいことをやりきる！クラブ活動の発表の場があることが素晴らしい！

#### (2) 2年生「すてきいっぱい！ぼくたち、わたしたちの町たんけん」

地域の方々と交流し、地域・歴史を勉強し、教えてくれた！私も勉強になりました。

愛宕神社、三山電車、高取薬局、郵便局、TRAS、黒坂商店、入間区、三山音頭など！

町文化祭でも「三山音頭を楽しく踊る会」の皆さまと一緒に披露いただきました。

#### (3) 5年生 太鼓「西川いいとこ秋祭り」

5年生一人一人が、ブナの森学習等を通じて、西川のいいところを書いてもらい、発表いただきました。「そのとおり！」と思ったのは、こちら。

「自然と人の温もりを身近に感じる西川町」 井場さん

「ねころんで見上げた星空 満てんの笑み」 真壁さん

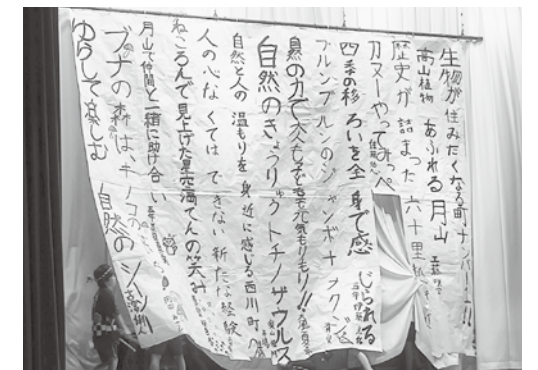
#### (4) 6年生「温泉ガストロノミー in NISHIKAWA」～岩根沢の魅力おしえてくれる！～

観光協会と町が実施した温泉ガストロノミー。6年生が見どころを詳しく解説してくれました。行政の新たな行事を自分事にしてくれてありがとう。次は大井沢です！

岩根沢の丸山薫記念館、龍神沼、宿坊のこと、岩根沢三山神社、岩根沢太々神楽など、「西川の詰まった岩根沢！」とまとめてくれました。

1年生、3年生、4年生の皆さま、紙面の都合でご紹介できずにご容赦ください。全学年、仲の良い雰囲気と元気が伝わりました！

|       |     |                                               |
|-------|-----|-----------------------------------------------|
| 9:30  | 3年生 | 劇「三年とうけ」                                      |
| 9:50  | 4年生 | 劇・踊り<br>「すてきいっぱい！ぼくたち、わたしたちの町たんけん」            |
| 10:10 | 5年生 | 劇「おおきなかぶ～西川小バージョン～」<br>＝ 休憩 ＝                 |
| 10:40 | 6年生 | 太鼓「西川いいとこ秋祭り」                                 |
| 11:05 | 7年生 | 音楽「レインボーコンサートへようこそ」                           |
| 11:25 | 8年生 | 劇<br>「温泉ガストロノミー in NISHIKAWA」～岩根沢の魅力おしえてくれる！～ |



▲西川小5年生発表





## ■良い睡眠から健康に!

仕事、家庭、趣味など忙しい生活を送っていると、慢性的な睡眠不足になりがちです。また、日中の強い眠気や週末に長く寝る(寝だめ)は慢性的な睡眠不足のサインです。十分な睡眠時間の確保は睡眠休養感を高めます。

## 《ポイント》

寝る前や深夜のパソコン・ゲーム・スマホ使用は避けましょう

※寝る前、寝床でのデジタル機器の使用は夜更かし・朝寝坊・睡眠不調を助長します

ストレスを寝床に持ち込まないためのリラクゼーション

※ストレスの高い状態のまま寝床に入ると睡眠休養感が低下します

カフェイン・飲酒・喫煙を控えましょう

※夕方以降のカフェイン摂取、飲酒、喫煙は睡眠の妨げにもなります。寝酒習慣はかえって眠りを悪化させます。

## ■虫歯ゼロのおともだち 10月16日に行われた3歳児健診の歯科検診で「虫歯ゼロ」の子どもたちを紹介します。

くどう あゆ  
工藤愛弓さんたかはし ちか  
高橋知花さんおおば りあ  
大場莉杏さんおくやま かえで  
奥山楓さん

## 図書館さ、いぐべ〜。

お問い合わせ

西川小学校図書館 ☎85-0077

## ■ファンタイムライブラリー特別企画

元西村山広域行政事務組合消防本部職員で現在学校支援コーディネーターの 叶 和美 さんに、身近な防災について講演していただきます。防災に関する質問コーナーもあります。ぜひご参加ください。

日 時:11月30日(土) 14:00~

場 所:西川小学校図書館 交流室

対 象:どなたでもお申し込みできます。

定 員:30名程度



## ■図書館特別企画 防災について考える

ファンタイムライブラリーコラボ企画として、防災についての本を展示貸出しています。

ビニール袋でカップ、新聞紙でスリッパ・バックなど、身近なもので作る防災グッズも展示しています。ぜひご覧ください。展示は11月末までの予定です。



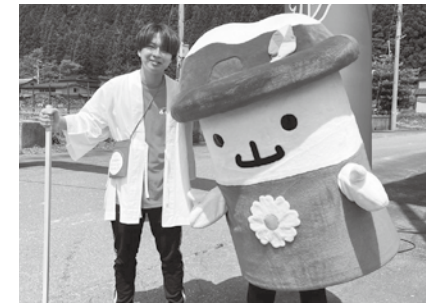
## 地域おこし協力隊通信

## 「協力隊になって」

今年4月に地域おこし協力隊に着任した橋本昂将です。西川町は、全国でも有数の豪雪地帯であり、大雪は毎年町民を困らせる地域課題の一つでもあります。私は、この地域課題の克服の一助となるべく、大学を休学し、本年度から地域おこし協力隊となりました。私の活動にあたってのミッションは、所属している大学と連携して、雪を使った温度差発電、いわゆる「積雪発電」についての研究を行うというものです。とはいえ、これらの研究は雪があつて初めて成り立つものです。雪の降らないこれまでの季節は、主に地域のイベントのお手伝いをしたり、つなぐ課をはじめとした様々な業務のお手伝いを行ってきました。実際に地域に移住して働くことで、これまで経験したことのない多くのことを体験できました。また、地域おこし協力隊として多くの町民の方と触れ合う中で、町民の方の温かさや心遣いをとても身近に感じ、非常に感謝を受けました。今後



▲鳥海山登山に挑戦



▲本道寺・月岡のONSENガストロノミーに参加

も西川町の発展、振興に寄与できるよう、活動に尽力していきたいと思えます。

橋本 昂将

伊藤貢先生の

元気アップ！  
運動教室

PART316



今月のテーマ:

## 「みなさん、歩いていますか？」

## 国

民が主体的に取り組める健康づくり対策として、厚生労働省は「健康日本21」を展開しています<sup>※1</sup>。現在、51の目標が掲げられており、その中の身体活動・運動分野の1つに「日常生活における歩数の増加(目標値:7100歩)」があります。ご自身の運動量を見える化しながら、歩く意識を高めて健康づくりに取り組んでいきましょう。

※1厚生労働省 健康増進法 平成14年8月2日法律第106号  
https://www.mhlw.go.jp/web/t/doc?dataId=78a3837&data Type=0&pageNo=1  
※2厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイト e-ヘルスネット  
健康日本21(第三分)における身体活動・運動の目標  
https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/exercise/s-00-001.html  
※3 健康運動指導士 健康運動実践指導者必修ハンズブック Part 3

歩く時にも必要な太ももの裏の筋肉を鍛えましょう！  
(片脚5~10回)

## ①スタートポジション



座布団やクッションの上に膝立ちになる

## ②「かかと」と「手」をタッチする



お腹に手を置き、お腹に力が入っているか確認しましょう。腰を反らないように注意しましょう。

## ●注意点●

- ①体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
- ②可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください。



# TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

## 西川町の芸術家集団FABER月山が活動しました！

大井沢、志津地域を中心に活動している芸術家集団「FABER月山」(ファベルがっさん)が、初めての展示会を開催しました。FABER月山は西川町の伝統工芸品「陶芸」「こけし」「つる細工」「めのう」「月山和紙」の担い手たちが結成した組織です。構成員6名のうち4名が移住者で、作品を通じて町の魅力を県内外に発信しています。

FABER月山の活動は西川町の知名度向上や関係人口の増加など、町の発展につながることから、国の農山漁村振興交付金を活用し、町も活動を支援しています。

展示会は10月17日から10月20日まで、宮城県遠刈田温泉「ゆと森倶楽部」で行われました。「ゆと森倶楽部」は森林に囲まれた静かなリゾート施設で、西川町の工芸品は施設の雰囲気とよく調和し、訪れた人々を癒しました。また、FABER月山の皆様に、町のふるさと納税のPRにも協力いただきました。

今後、東京でも展示会を実施し、西川町の魅力を更にPRしていく予定です。彼らの活動を、町も引き続き支援します！



▲ゆと森倶楽部展示会場の様子



▲FABER 月山の皆さん

【今後の展示会の予定】  
東京都 こくみん共済coop  
ホール/スペース・ゼロ  
12月4日(水) ～ 12月10日(火)

## 有事に備え避難訓練に臨む 町総合防災訓練が大井沢区で開催

山形盆地断層帯を震源とする大規模地震による災害を想定した町総合防災訓練が10月6日、大井沢支所前駐車場を会場に開催されました。当日は、全戸配布タブレット「つながるくん」を活用した訓練も初めて実施されました。大井沢区や警察、消防、消防団など約100人が減災や救助の手順について連携を確認しました。



▲タブレットを活用した訓練を行う町民の皆さん

## アートで町に新たな活気を 巨大アート作品を制作

11月4日、世界経済フォーラムが選出する若きリーダーによって形成された「Global Shapers Community Tokyo Hub」による巨大アート作品制作イベントが睦合公園で行われました。

これは、西川町の入口に象徴的なアート作品を設置し、足を止めてもらう機会を増やすことで、人々に町の魅力を広げていくことを目指すプロジェクトです。参加者は、高さ3メートル、16本の柱に町への想いを書き込みました。



▲多くの方が柱に町への想いを刻み込む

にしかわ保育園

## れいわいひろば

### 保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子
- 緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子

### 保育園コーナー

#### 「運動会で みんながキラリ」

10月5日、にしかわ保育園で運動会が開催されました。競技ではみんなが主役となり、全力で頑張る姿を見せてくれました。子どもたち、保護者の皆さんが青空のもとで躍動し、思い出に残る素敵な運動会になりました。



▲かわいいトトロの姿で登場 (年少)



▲障害物競走の平均台をまっすぐ上手にわたります



▲年長さん全員で聖火ランナーをかつこよくつとめました



▲年長さんの一生懸命な姿に感動!



▲元気に楽しく踊りを披露 (年中)



▲一人ひとりがゴールをめざして全速力!



▲皆で力を合わせてよいしょ、よいしょ



皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。つなぐ課町民つなぐ係

0237-74-2112 tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

# TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

## 町協力隊・青木さん「スキーマ」で世界へ スキーマワールドカップ出陣式を開催

この度、地域おこし協力隊の青木聖美さんがスキーマと登山を合わせた競技「スキーマ」のワールドカップ代表に選ばれました。

11月4日、出陣式がトラスで行われ、関係者約80人が参加し、菅野町長やスポンサーから激励の言葉が送られました。

青木さんは「世界に挑戦できる機会に感謝し、夢である五輪出場を目指したい。また、応援を力に変えて戦っていきたい」と活躍を誓いました。

大会は12月のフランス大会を皮切りに8力国で来年4月まで行われます。



▲多くの方が青木さんを激励

## 地域の交通安全を願って JAさがえ西村山からカーブミラーの寄附

さがえ西村山農業協同組合から町にカーブミラー4基の寄附をいただきました。これは同組合の地域貢献活動の一環として行われているもので、10月8日、安孫子常哉組合長が菅野町長に目録を手渡しました。

カーブミラーは町内の道路に設置し、安全なまちづくりのために活用していきます。



▲菅野町長へカーブミラーを贈呈

## 高齢者等世帯の除雪に関する対話会を開催！

本格的な冬の到来を前に、雪の大変な冬でも町民が安心して暮らせることを目指し、高齢者等世帯の雪処理に関する現状や課題の改善策、解決方法についての対話会を11月1日に開催しました。

とめ、発表していただきました。対話会の中でいただいたご意見は、一度整理した上で、今年度行えるものは実施し、来年度以降に対応できるものについては予算に反映させていただきます。

当日は、各町内会長はじめ、地域の除雪ボランティア、民生児童委員、除雪業者の方など50名からご参加いただき、除雪作業者の高齢化、高齢者の補助金申請手続きの簡素化、除雪費用負担の軽減、雪下ろしの人材不足問題、地域おこし協力隊インターン「おたすけ隊」の活用方法など、それぞれが普段感じていることをグループ毎に取りま



▲グループごとに意見を出し合いました

## 家族みんなで無事故・無違反の西川町を祈願

10月4日に西川町「交通安全宣言書」祈禱祭が西川町本道寺「口之宮湯殿山神社」にて執り行われました。当日は事前にご提出いただいた、町民の方々の署名による「交通安全宣言書」(1,391世、3,983人分)を神前に捧げ、交通事故抑止と町民の交通安全の祈願を、御来賓や交通安全推進協議会、交通安全協会連合会の皆さんで祈願しました。



▲祈禱祭の様子

## 交通事故のない安全なまちづくりを 西川町交通・生活安全町民大会

9月14日、西川町交通・生活安全町民大会が交流センターあいべで開催され、約130名が参加しました。

大会では、山形県警察本部交通安全企画課長補佐山村様より、交通安全講話をいただき、町内での交通事故の傾向、県内での交通死亡事故の発生状況などを通して、安全運転を呼びかけました。

アトラクションでは、「出羽三山音頭を楽しく踊る会」の皆さまが出羽三山音頭や花笠

音頭を披露。最後は、大会宣言を町民丸となって推進していくことを確認しました。



▲安全安心なまちづくりを呼びかけました

## 西川町交通安全母の会へ 県警察本部長より讃辞

9月18日、寒河江警察署で、西川町交通安全母の会の飯野会長が、交通死亡事故ゼロ期間9ヶ月を達成し山形県警察本部長より讃辞を受賞しました。

今回の交通死亡事故ゼロ期間は寒河江西村山地区全体で達成したものであり、日々の交通安全対策団体の献身的な交通事故防止活動へ対し、敬意を表し贈られた賞です。



▲飯野会長に讃辞が贈られました

## 月山湖水の文化館トイレが新しくなりました

月山湖水の文化館は、内陸と庄内を結ぶ国道112号線の休憩スポットとして利用いただいております。施設のトイレが老朽化しており、今年度、令和五年にトイレの改修工事を行い、今年の春から皆様にご利用いただいております。今までよりも、ゆったり利用いただけるようになりました。積雪で駐車場が利用できなくなる十二月までトイレは開放しております。近くにお越しの際はぜひご利用ください。



▲新しくなったトイレ

## 「治し、支える医療の実現へ」 西村山の医療を考える

10月19日、県立河北病院と寒河江市立病院による統合再編・新病院整備に向けた「西村山地域医療シンポジウム」が寒河江市ハートフルセンターで開催されました。

第1部の地域医療に関するトークライブに続いて、第2部は山形大学の村上正泰教授など5名の方々によるパネルディスカッションが行われました。

村上教授からは、西村山地域の患者の6割以上が山形市の基幹病院に入院している現状に対し「地域医療の観点から、流出している患者のうち地域内の病

院でも対応できる方をとどめるのに、同じような機能を有する二つの病院を集約し、治し、支える医療を実現しなければならぬ」など、病院の統合再編の理由が紹介されました。



▲パネルディスカッションの様子  
(写真提供：山形県医療政策課)



皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。つなぐ課 町民つなぐ係

0237-74-2112 tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

## 50年前の思い出がよみがえる 卒業生がタイムカプセルを掘り出す

10月13日、旧西山小学校で50年前に埋められたタイムカプセルが掘り出されました。このタイムカプセルは、旧西山小学校の創立100周年記念事業の一つとして埋められたものです。

当日は、当時1〜6年生だった卒業生約30人が集まり、重機を使いタイムカプセルを掘り出しました。また、田中敏秋先生と大場八千代先生も参加し、当時の思い出を卒業生たちと話しながら作業を見守りました。掘り出したタイムカプセルの中には、当時の児童が書いた寄せ書きや絵画などが

入っていました。

発起人である佐藤芳和さんは「50年後に掘り出すという約束を守れてよかった。予想していたものは入っていませんでしたが、当時を思い出すことができました」と話しました。



▲作業の様子

## 民間資金を活用し地域課題を解決 「自治体共創ファンド」始動

この度創設された「自治体共創ファンド」は、民間の資金を導入し、これまでの実績やノウハウを活用して地域課題の解決を推進するためのプロジェクトです。

10月28日、ファンドを組成した(株)Polipoli（伊藤和真代表取締役）との合同記者会見が行われました。今後、第1号案件として町が抱える課題である町内事業者の人材不足の解消に向けた実証実験が開始されます。



▲左から伊藤代表取締役、菅野町長

## 西川ファンによる 防災オリエンテーションを開催

10月19日、西川ファンを対象にした防災オリエンテーションが行われ、県外から10名が参加しました。

参加者は、大井沢温泉館と丸山黨記念館で、それぞれ大井沢区長と岩根沢区長・副区長から自主防災会の活動や過去の災害状況、想定される災害について説明を受けました。参加者から、もし土砂崩れで道路が通れなくなったときどうすればいいのか等の質問が出されるなど、有事の際の協力支援策等について活発な意見交換が行われました。また町災害ボランティアに登録していただいたほか、トラスでは避難所設営訓練として段ボール

ルベットの組立てを体験しました。

今後、西川ファンの皆さんには、町職員や社会福祉協議会職員を補助する役割を担っていただくことが期待されます。



▲災害時の支援策について意見交換

## 川にぎわいを戻す 大井沢でイワナの稚魚を放流

10月25日、大井沢の寒河江川で養殖したイワナの放流事業が行われました。水温上昇などで魚影が少なくなった川にイワナの姿を取り戻そうと、大井沢地域活性化協議会（志田龍太郎会長）が初めて取り組んだもので、稚魚約3500匹を住民らが育てました。



▲放流の様子

## おたすけ隊活動中！

～町民のお困り事を手伝います～

【活動報告】7期：4名（10月16日～10月19日）

|                                             |
|---------------------------------------------|
| 町民：草取り・根曲がり竹の間伐・薪運び・ツタ取り・お風呂掃除・こんにやく芋収穫・柿収穫 |
| 月山和牛三酒まつり手伝い：トレー作成・テント設営・音響設営・会場見回り・片付け     |
| 健康福祉課：米寿賀詞贈呈同行                              |
| 西川町総合開発株式会社：根曲がり竹間伐                         |
| まなぶ課：カヌー洗い・積み下ろし作業                          |
| 地域コミュニティ：いってみっぺ手伝い                          |
| 三山電車保存会：三山電車クラウドファンディング返礼品発送作業              |
| サロンdeいりまる：タブレット講習                           |

【お問い合わせ】

にしかわイノベーションハブTRAS

Tel：85-0155 担当：磯合・横山

## 地すべりから地域を守る 志津地すべり排水トンネルの見学会を開催

新庄河川事務所との合同企画として10月6日、「志津地すべり排水トンネル見学会」が開催され、町内外から34名が参加しました。

志津地区の地盤の安定や国道112号の地すべりを防止するため国が毎年7億円かけて、山から水を抜く排水トンネルの掘削工事が行われています。参加者は、普段は立ち入れないトンネル内の見学や排水トンネル工事の説明などを受けました。

▲見学会の様子



## 病院へのより良い移動に関する 調査事業対話会を開催

「デマンド型乗合タクシー」のつてあべーをより効率よく運行するため、町立病院利用者を中心とした聞き取り調査や、町民を対象としたアンケート調査を実施する予定です。本調査は、11月頃から順次行う予定です。関係者（運行主体の月山観光タクシー、町立病院職員、町民税務課担当者）による調査の趣旨を理解するための対話会を9月19日・24日・25日に行いました。



▲より良い運行のために

## 第50回西川町6人制バレーボール選手権大会

10月27日、町民体育館で6人制バレーボール選手権大会が開催され、町内外のバレーボール愛好者8チーム、約80人が参加しました。50回目の記念大会となった今年は、記念賞も準備され、全力でプレーする選手の姿に、会場は大いに盛り上がりしました。



▲男子の部優勝「あんちゃんず」



▲女子の部優勝「西川大好き少女」





# かつての姿を取り戻す 三山電車「モハ103」車両修復完了

かつて「三山電車」の愛称で親しまれ、寒河江と西川を結んでいた鉄道路線・旧山形交通三山線の木造車両「モハ103」の修復が完了しました。

モハ103は三山線廃線後、株式会社設楽酒造店の敷地内に展示されていましたが、雪の重みで屋根が陥没し、老朽化が進んでいました。こうした中、三山電車保存会（古澤勝廣会長）を中心に修復に向けて動き出し、今年、クラウドファンディングで修復費用を募りました。約1500万円が集まり、車体の塗装や内部の修繕を行いました。

10月19日、「修復完成披露式典」が開催され、関係者約20人が参加しました。古澤会長は「当時の姿を再現することができて安心した。これからまた100年は残せると思うので思い出を伝えていきたい」とあいさつ。式典終了後、参加者は修復が完了した車両内部などを見学し、よみがえった当時の姿を懐かしんでいました。当時を知る元車掌の柴田庄一さんは「昔の思い出がよみがえった。これからもこの電車とともに生きていきたい」と話しました。また、修復作業に参加した渡邊孝祐さんは「この車両ではないが、三山電車で学校に通ってお世話になった。恩返しができたようで嬉しい」と話し、貴重な体験に深く感動されていました。



▲修復作業をする渡邊さん



▲元車掌 柴田庄一さん



## 編集雑記

紅葉が色づき、秋の深まりを感じるようになりました。秋は紅葉や食べ物など、いろいろと楽しみが増える一方、カメムシの出現に怯える毎日です。昨年は暖冬でしたが、よく「カメムシの多く出る年は雪も多い」と聞きます。今年はどうなるのでしょうか？  
(伊藤)



## 今月の表紙

11月3日、西川町町制施行70周年記念式典が開催され、「三山音頭を楽しく踊る会」と「スマイリークラブ」の皆さんが元気に西川エクササイズを披露しました。（4～5頁に関連記事）



西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/>をご覧ください。



11/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,231人 女 2,331人 計 4,562人 世帯数 1,801 ( )は前月比  
(-6) (-3) (-9) (-3)